

心温まる作品が並び

“親しき人に心をこめて”をテーマに全国公募した「第2回がまごおり絵手紙大賞」。寄せられた14,674通の応募作から、入選作品や蒲郡に関連する作品204点を集め、市博物館で展示会が開かれました。

また、初日には市勤労福祉会館で、今回の審査員を勤めていただいた久曾神昇さん（愛知大学理事・名誉教授）と増田恵美子さん（絵てがみで自分史を作る会会長）の記念講演も行われました。

2/1~16



「楽しみにしていたよ」

形原北保育園で節分会が行われました。組ごと一列に並び、「鬼は外、福は内」の掛け声とともに元気一杯、豆をまきました。豆は交代で拾い、この日のためにそれぞれが作ったかわいい紙の升の中に…。

最後はみんなで仲良く年の数だけ食べました。

2/3



ふれあい
宅配便

●
まちの話題



読んでみては…

市内の子どもたちの優れた作文・詩を集めた文集『三河湾』(第43号)ができました。小学生低・高学年、中学生の各分冊とこれらを一冊にまとめた4部。子どもたちの日ごろの思いが素直に表現されています。